

第30回教育サロン in 大分 教員×職員×学生

「答え」は目の前の学生から

～「アサーティブな態度」をどう活用するかを考える～

◆開催日時◆

12月19日(土)13:00～18:00

◆会場◆

情報交換会 18時30分～

ホルトホール大分(JR大分駅前)

◆開催に向けた想い◆

「学生を伸ばすこと」「学生とどう向き合うか」など、ご自身の問題として日頃考え、工夫を重ねておられる先生や職員の方が、経歴、立場、専門分野、授業内容、向き合っている学生などの違いを超えて、ざっくばらんに語り合う場を作ろうとの思いで開催いたします。話題提供は用意していますが、その内容にとらわれることなく、触発されて浮かび上がった先生方の日頃の思いやワクワク感、嬉しかったことや悩み、学生さんのお話などを、心ゆくまで話し合い、共有することで、新たな意気込みが湧いてくる場になればと思います。お忙しい折とは存じますが、是非お越しいただき、充実した時間を過ごしていただければ幸いです。



◆プログラム◆

13:00	会場校挨拶 大分大学 高等教育開発センター長 山下茂氏 開会の挨拶 発起人 福岡大学 山口住夫氏 追手門学院大学 池田輝政氏
13:20	実習「あなたの学習スタイル」「記者会見」
15:00	話題提供 追手門学院大学 アサーティブセンター長 池田 輝政氏 アサーティブオフィサー 志村 知美氏
<p>平成26年度大学教育再生加速プログラム【テーマⅢ(入試改革)】に、私立大学では唯一の採択となった追手門学院大学の「アサーティブプログラム・アサーティブ入試」についてご紹介します。</p> <p>ためらい、とまどう学生・生徒に向き合って、「あったらいいな」と感じたことを形にして行動にうつした取組です。受験生だけではなく、職員も育つことを視野に入れているので、大学入試改革だけでは留まらない、もっと大きな可能性を持っている取組になると考えています。</p> <p>この取組の着想・提案・企画・実行・検証の全プロセスに関わってきたアサーティブオフィサーの立場から、大事なポイントを具体的な事例にそってお話させていただきます。</p> <p>いまだ発展途上の取組です。今回の意見交換・交流をきっかけに、「入試改革を超える」動きを共に広めていただければ幸いです。</p>	
16:00	話題提供をふまえてグループでふりかえり、全体共有
17:45	閉会の挨拶 (18:00終了)

発起人：追手門学院大学 池田 輝政先生

【プロフィール】専門は高等教育経営学、教育学。九州大学大学院教育学研究科博士課程満期退学。教育職員の高度化を目的とする大学院(大学・学校づくり研究科)を立ち上げ、国公立の大学教員のための授業開発研修会、大学および初等・中等学校の指導層への戦略開発研修会に赴くなど、教育と経営の両分野の課題解決に向けて指導とコンサルティング活動を行う。国立大学協会大学評価専門委員ほかを歴任。著書に『成長するティップス先生—授業デザインのための秘訣集』(戸田山和久・近田政博・中井俊樹と共著)など



■参加費 無料 (情報交換会のみ 会費:4000円)

下記URLにアクセスいただき、必要事項をご記入ください。

【お申し込み・お問い合わせ】

<http://kokucheese.com/event/index/347857/>